入院体験実習の評価に関する研究

１．臨床研究について

九州大学医学科は、日本や世界に貢献する医学・医療の担い手を育成することが、重要な使命の一つです。その使命を達成するために、医学教育講座では、どのよう教育が学生の学びにつながっているかという評価研究を行っています。

今回の研究の実施にあたっては、九州大学医系地区部局臨床研究倫理審査委員会の審査を経て、研究機関の長より許可を受けています。この研究が許可されている期間は、令和３年３月３１日までです。

２．研究の目的や意義について

質の高い医療を提供するためには、医学教育の質が非常に重要です。文部科学省が発表した医学教育モデル・コア・カリキュラムでは、医師として必要な資質としてプロフェッショナリズムが挙げられています。しかし実際にどう教育するのが妥当かという議論は、日本限らず世界でも重要なトピックであり続けています。世界でもプロフェッショナズム教育として、早期体験実習、ロールモデル、事例検討、シネメディケーションなどいろいろな方法が検討されてますが、まだ定まった方法は確立されていません。九州大学医学部医学科では、プロフェッショナリズム教育の一環として、平成 9 年から平成 26 年まで「入院体験を通じて患者や医療者の心理や立場を理解する」という学習目標を設定し、入院体験実習（以下、本実習）を実施しました。これは、実際に医学生に入院という患者にとって大きな出来事を疑似体験してもらい、その体験から患者としての視点で不安や医療従事者を見つめてもらうこと通して、医療者としてのプロフェッショナリズムを考えてもらうという内容です。今回、本実習後のアンケートを解析することで、学生がどのようなことを学んでいるのかについて検証したいと思います。その結果は、日本のみならず、世界のプロフェッショナリズム教育に寄与できる可能性があります。

３．研究の対象者について

本研究の対象者は、平成 22 年度から平成 25 年度に実施した入院体験実習を受けた医学 5 年生のうち研究に同意・参加いただき、アンケートに記載してもらった 264 名です。
同意撤回を希望される方は、事務局までご連絡ください。

４．研究の方法について

実習実施後に記入してもらった下記の項目について質的解析を行います。

質問 1: 今回の体験入院ではじめて感じたこと、気づいたことについて、具体的な体

験をあげて、感想を記述して下さい
質問 2：患者さんの様子とあなたのかかわりかたはどうでしたか？
質問 3：看護職員の様子とあなたとのかかわりかたはどうでしたか？
質問 4：病棟医師の様子とあなたとのかかわりかたはどうでしたか?
質問 5：入院費用計算について感じたことを書いてください
質問 6：体験したことがらについて、ポストアンケート(その１)と(その２)の回答に書かなかったものの感想を記述してください
質問 7：ディスカッションしてみて、どのようなことを感じましたか？
質問 8：実習のねらいについて、あなた自身の到達感に近いものを下から選んでください
質問 9：今回の体験は自分にとってプラスになりそうですか？そうではないですか？
質問 10：後輩のためにこの体験実習を続けるべきだと思いますか？そうではないですか？
質問 11：今回の入院体験実習のねらい、やり方について、改善した方がよいと思う点を書いてください

５．個人情報の取扱いについて

実習実施後に記入してもらったアンケートは匿名で収集されていますので、個人は特定できません。さらにアンケートの内容で個人情報に関わる箇所は、削除します。さらにアンケートデータは USB で保管し、九州大学大学院医学研究院医学教育学講座内の鍵付きの棚で保管します。棚は、同分野の職員によって入室が管理されており、第三者が立ち入ることはできません。

また、この研究の成果を発表したり、それを元に特許等の申請をしたりする場合にも、研究対象者が特定できる情報を使用することはありません。

この研究によって取得した情報は、九州大学大学院医学研究院医学教育学講座・教授・新納宏昭の責任の下、厳重な管理を行います。

６．試料や情報の保管等について

〔情報について〕

この研究において得られた研究対象者のアンケート結果の情報等は原則としてこの研究のために使用し、研究終了後は、九州大学大学院医学研究院医学教育学講座において同講座教授・新納宏昭の責任の下、１０年間保存した後、研究用の番号等を消去し、廃棄します。

また、この研究で得られた研究対象者の情報は、将来計画・実施される別の医学研究にとっても大変貴重なものとなる可能性があります。そこで、前述の期間を超えて保管し、将来新たに計画・実施される医学研究にも使用させていただきたいと考えています。その研究を行う場合には、改めてその研究計画を倫理審査委員会において審査し、承認された後に行います。

７．研究に関する情報や個人情報の開示について

この研究に参加してくださった方々の個人情報の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の研究計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことができます。資料の閲覧を希望される方は、ご連絡ください。

また、ご本人等からの求めに応じて、保有する個人情報を開示します。情報の開示を希望される方は、ご連絡ください。

８．研究の実施体制について

この研究は以下の体制で実施します。

研究実施場所（分野名等）　九州大学大学院医学研究院医学教育学講座

研究責任者　九州大学大学院医学研究院医学教育学講座　講師　菊川誠

９．相談窓口について

この研究に関してご質問や相談等ある場合は、事務局までご連絡ください。

事務局（相談窓口）　担当者：九州大学大学院医学研究院医学教育学講座　菊川誠

連絡先：〔TEL〕092-642-6186
〔FAX〕092-642-6188
ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ：mkiku@edu.med.kyushu-u.ac.jp